



PRESS RELEASE

## 住宅ローンを保障する“団信”で業界初 お客さま向け募集ツールが UCDA 認証「伝わるデザイン」を取得

2014年12月24日  
カーディフ生命保険会社  
カーディフ損害保険会社

カーディフ生命保険会社(日本における代表者:久米保則、以下、カーディフ生命) およびカーディフ損害保険会社(日本における代表者:ピエール・オリビエ・ブラサル、以下、カーディフ損保)は、一般社団法人ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会(以下、UCDA)より、銀行などで住宅ローン契約時にご加入いただく団体信用生命保険(団信)の「被保険者のしおり(契約概要・注意喚起情報)」および「申込書兼告知書兼同意書」において、わかりやすさ・伝わりやすさを第三者が客観的に評価する UCDA 認証「伝わるデザイン」を取得しました。

住宅ローンを保障する“団信”の「被保険者のしおり」と「申込書兼告知書兼同意書」で、「伝わるデザイン」認証を取得したのはカーディフが業界初となります。※1

ローン完済までの長期にわたり、大きな金額を保障する団体信用生命保険や就業不能信用費用保険※2などの住宅ローンの保険は、保険契約者となる金融機関にも、被保険者となるお客さまにとっても、“万が一のとき”を守る大切な保障です。マイホームを購入するとき、多くの重要な手続きが求められる中で、保険の加入手続きがお客さまや金融機関のストレスにならないよう、これまでのツールを抜本的に見直し、内容面・デザイン面の双方から「わかりやすい」「読みやすい」「書きやすい」を追求しました。

### <おもな改良点>

- **“どんな保障がカバーされるか”が一覧でき、詳細情報にもスムーズにたどり着けるナビゲーション**  
複数の保険商品で構成される「住宅ローンの保険」において、お客さまがまずは一番知りたいことを一覧で把握できるページを設けました。それぞれの保障の詳しい内容にスムーズにナビゲートできるよう、表示やページ構成も工夫しました。
- **保障概要をわかりやすく示すために、説明の構成、文章、図などあらゆる要素を見直しました**  
各保険商品の概要を説明するページでは、“どんな時に保障されるか”を理解しやすい言葉で、かつ、ひと目でわかるように示しました。また、重要な項目やお問い合わせの多い項目には、アイコンを使ったり、具体例を交えた説明を読みやすくレイアウトしました。
- **告知記入欄を大きくし、告知項目を整理。“不備”の発生を減らす「申込書兼告知書兼同意書」**  
必要事項の書き忘れや誤記入などの“不備”は、審査手続きのネックとなり、お客さまのご不満につながります。「申込書兼告知書兼同意書」は、書き込みやすい書面レイアウトに加えて、告知項目の整理・用語解説の追加によって、告知方法のわかりやすさを向上しました。



## 【被保険者のしおり イメージ】

2つのプランをご用意しました。  
ご加入する各保障の内容を該当ページで確認 ください。

**プラン1**

死亡・高度障害  
ガン  
急性心筋梗塞・脳卒中  
5つの重度慢性疾患  
非自発的失業

**プラン2**

死亡・高度障害  
ガン  
非自発的失業

	<b>1</b>	団体信用生命保険(主契約) 死亡または所定の高度障害状態に該当したとき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<b>2</b>	団体信用生命保険特定期間特約型 ガンと診断されたとき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4ページ
就業不能信用費用保険(A) 就業不能信用費用保険(B) 引受保険会社・カーディフ損害保険会社	<b>3</b>	就業不能信用費用保険(A)(主契約)※急性心筋梗塞および脳卒中のみ保障特約を含む 急性心筋梗塞または脳卒中で就業不能となったとき	<input type="checkbox"/>	-	12ページ
	<b>4</b>	急性心筋梗塞診断給付金特約 急性心筋梗塞で60日以上労働制限を要する状態となったとき	<input type="checkbox"/>	-	
	<b>5</b>	脳卒中診断給付金特約 脳卒中で60日以上後遺症が継続したとき	<input type="checkbox"/>	-	
	<b>6</b>	就業不能信用費用保険(B)(主契約)※重度慢性疾患のみ保障特約を含む [5つの重度慢性疾患]で就業不能状態となったとき	<input type="checkbox"/>	-	
	<b>7</b>	再発補償上返戻金特約(B) [5つの重度慢性疾患]で12ヵ月を超えて就業不能となったとき	<input type="checkbox"/>	-	
失業信用費用保険 引受保険会社・カーディフ損害保険会社	<b>8</b>	失業信用費用保険 勤務先の閉業、会社事由による解雇など(非自発的事由)によって、失業 状態となったとき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	24ページ

プランの用語説明  
5つの重度慢性疾患 高血圧症、糖尿病、慢性腎不全、肝硬変、慢性肺炎

① ご加入の保険は、上記のように生命保険契約と損害保険契約の複数の保険を組み合わせて保障プランを作成したものです。選択したプランによって、保険契約および付保される特約が異なりますので、ご注意ください。

“どんな保障がカバーされるか”が一覧できて、知りたい詳細情報にスムーズにたどり着けるよう工夫しました。

注:このページイメージは一例です。カーディフの保障をお取り扱いいただいている金融機関によって保障プランは異なります。

UCDAは、ユニバーサルデザインの考え方を情報コミュニケーションに取り入れ、「多様な生活者にとって理解しやすい情報」をデザインするための研究や普及・啓発活動を行っています。説明書や申込書など、企業・団体からお客さまへのコミュニケーションツールを独自に開発した基準で評価し、学識者、生活者などによる認証委員会によって「情報の伝わりやすさ」を認定する国内唯一の第三者機関です。

この UCDA 認証を取得した新しい「被保険者のしおり」と「申込書 兼 告知書 兼 同意書」は、2014 年 12 月以降、カーディフの団体信用生命保険をお取り扱いいただいている金融機関で住宅ローンをお借り入れのお客さま向けに、順次導入してまいります。

カーディフ生命とカーディフ損保では、今回取得した UCDA 認証をベースに、一層わかりやすく、伝わりやすいツールの開発に努め、お客さまには“保険との接点”がより心地よいものになるように、また、パートナーである金融機関の皆さまには、住宅ローンビジネスに寄与する価値をご提供してまいります。

※1 UCDA 認証登録上は、カーディフ損保が認定を受けています。カーディフ損保は、保険業法に基づく認可を受けて、カーディフ生命の保険業に係る事務の代理・代行を行っています。

※2 団体信用生命保険は、カーディフ生命がお引受けします。就業不能信用費用保険は、カーディフ損保がお引受けします。

### カーディフ生命保険会社・カーディフ損害保険会社について

カーディフ生命とカーディフ損保は、フランスを本拠とする世界有数の金融グループ BNP パリバの保険事業を担う BNP パリバ・カーディフの日本拠点として、2000 年 4 月に設立されました。以来、主に銀行をパートナーとして、金融機関の商品と組み合わせることで新たな価値をつくりだす「バンカシュアランス」というビジネスモデルで事業を展開しています。カーディフ生命は、住宅ローン返済中にガンと診断された場合、保険金によってローン返済を支援する「ガン保障特約付団体信用生命保険」を日本で初めて開発するなど、団体信用生命保険を主力としています。カーディフ損保は、ローン債務者が病気やケガで就業不能状態になった場合にローン返済を保障する保険や、会社の倒産・リストラ等により非自発的な失業状態になった場合に返済を保障する保険を主力商品としています。

#### ＜本件に関するお問い合わせ先＞

カーディフ生命保険会社 お客さま相談室 TEL:03-6415-8275  
 カーディフ損害保険会社 お客さま相談室 TEL:03-6415-6051  
 受付時間 9:00～18:00 (月曜日～金曜日、祝日・年末年始を除く)